

高病原性鳥インフルエンザが疑われる事例の発生について

令和3年2月24日
畜産新生推進局

1 農場の概要

所在地：都城市

飼養状況：肉用鶏 約39,000羽

2 発生の経緯

本日9時50分、当該農場から都城家畜保健衛生所に対し、死亡鶏が増加した旨の通報を受け、都城家畜保健衛生所が緊急立入り、飼養鶏について鳥インフルエンザの簡易検査を実施したところ、11時45分にA型インフルエンザ陽性を確認。

本日中に検査検体について宮崎家畜保健衛生所へ搬入後、PCR検査を実施し、明日未明に確定予定。

3 今後の対応

(1) 緊急的な措置として、PCR検査が終了するまでの間、以下の対応を実施。

- ① 当該農場からの飼養鶏、物品等の持ち出しの禁止
- ② 周辺農場の飼養状況の確認及び移動自粛の要請

(2) 県対策本部班長会議の開催

(3) 県対策本部会議の開催（書面）

(4) プレスリリース（第1報）

(5) 記者会見の開催

(6) 庁内動員予定者への対応依頼

(7) 消毒ポイント設置箇所の選定

(8) 宮崎家畜保健衛生所におけるPCR検査結果判明

(9) 農林水産省による疑似患畜の判定、防疫措置の実施

- ① 発生農場における殺処分開始
- ② 農場周辺の移動制限（3km内）及び搬出制限区域（3～10km）の設定
- ③ 消毒ポイントの運営開始